

警察署協議会議事概要

協議会名	令和6年度第4回 神奈川県逗子警察署協議会
日時	令和7年2月12日（水）午前10時0分から午前11時30分までの間
場所	神奈川県逗子警察署 3階講堂
出席者	1 警察署協議会側 会長 川西早苗、副会長 松井弘喜、坂本文典、高橋和美、七海翔太、三田村節子、大竹清司 計7人 2 警察署側 署長 志原光徳、副署長 徳田記久、調査官 服部圭、会計課長 錦織友子、生活安全課長 中村圭佑、地域課長 阿部有希、刑事課長 石川和永、交通課長 山田瑞希、警備課長 堀町晋 計9人
議事要旨	警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明 「高齢者の行方不明事案について」の措置として (1) GPSを有効利用するための働きかけ (2) SOSネットワークの周知 (3) 防災無線の有効利用 (4) 認知症への理解を深める について説明した。 協議（フリーディスカッション方式） 議題として『SNSを利用した匿名・流動型犯罪グループによる犯罪防止について』を中心に意見交換を行った。 委員からは ・ 複数の役割、多数の人間が関与しているが、事件を未然に防ぐことはできないのか。 ・ 闇バイトという言葉は軽くとらえてしまうんじゃないかと思う。 ・ 匿名・流動型犯罪らしいサイト等を見つけた場合には、削除とかできるのか。 ・ 高齢者に情報を流しても対応できないと思うので。そのお子さん世代の方々にしっかり啓発する必要があると思う。 ・ 警察や専門家等が若者に対して、加害者にも被害者にもならないために、SNS上の募集サイトを見せて、どれが怪しいか勉強する等といった講習をするのもいいと思う。 等の意見が出た。 業務説明 前四半期（令和6年10月から12月まで）の業務推進結果及び今半期（令和7年1月から6月まで）の業務推進計画については、資料を配布して説明した。